



NPO自治体協働事業

レポート

このコーナーではNPOと地方自治体による協働事業を紹介します。ノウハウはあるが活動資金に乏しいNPOと、効率的な事業活動を目指す自治体との連携による事業の成果について考えます。

おとうさんの ヤキイモタイム

特定非営利活動法人ハンスオン埼玉
(埼玉県さいたま市)



炎が落ち着いてきたのでおいも投入です。

埼玉県では、父親の子育て参加を応援するため、平成17年から、特定非営利活動法人ハンスオン埼玉と協働して「おとうさんのヤキイモタイム」を実施しています。

平成20年度は、埼玉県内100か所で焼きいもを焼きながら、お父さんとうしや家族みんなの交流を深めあいました。

NPOや保育所等が 思い思いのやりかたで

特定非営利活動法人ハンスオン埼玉は、市民参画型のまちづくりを目指し、講師の派遣、研修、

イベントの企画等を行っているNPO法人です。

常務理事の西川正さんは、保育園児と小学生の娘さんのお父さんでもあります。保育園のお父さんたちと近所の畑でサツマイモを育て、みんなでも掘りをしたとき、子どもたちが落ち葉を集めてきたため、火をおこして焼いてみたところ、焼けるまでの時間に話がはずむし、思いの外おいしかったので、子どもからも大人からも「またやりたい」という声があがったそうです。

平成17年の春、西川さんが男の子育てに関心がありそうなお父さんに呼びかけて座談会を開くと、大いに盛り上がりました。その後も何度となく集まっては本音を出し合い、ついに埼玉県庁の公募型の協働事業に、焼きいもの企画を提案する運びとなったのだそうです。

そして、平成17年度から、埼玉県とハンスオン

埼玉の協働事業「おとうさんのヤキイモタイム」が始まりました。

毎年9月頃にハンスオン埼玉がホームページ等で開催団体を募ります。どのような会にするかについては、開催団体が自由に決めることができます。サツマイモは、生活協同組合からのプレゼントだそうです。

平成19年度は75か所で開催し、約7千人の参加があったそうです。

埼玉県福祉部少子政策課の表久仁おもしくに和さんかずは、「開催箇所が年々増加し、広がりをみせています。父

子で参加することで親子の会話がはずむのはもちろん、父親どうしの交流が深まり、地域での居場所づくりが進んでいます。また、他の親子を間近に見ることで、自分の子育てを見つめ直すきっかけにもなっているようです」と、この事業の効果について教えてくれました。

新座では、お父さん 盛上げ隊のヤキヤキ会が

平成20年12月21日、新座市児童センターのキャンプ場では、お父さん盛上げ隊が企画したヤキヤキ会が繰り広げられました。

お父さん盛上げ隊とは、特別非営利活動法人新座子育てネットワークが、平成19年度に独立行政



豚汁用の大鍋に食材を入れていきます。
子どもたちはつまみ食い！



法人福祉医療機構(WAM)の子育て支援基金「特別分」の助成を受けて実施した「地域における父親支援ネットワーク構築事業」で、父親のための研修プログラムを受講したお父さんたち中心のグループです。

集まったのは、お父さん6人を含めた大人14人と子ども12人で、ポカポカ陽気に恵まれ、アットホームな会となりました。

お父さんたちは、焼きいもと豚汁をつくるため、2か所に分かれて火おこしを始めます。子どもたちも、うちわであおいで協力しています。

一方、お母さんたちは、お父さんに教えてもらいながら、サツマイモやじゃがいもを濡れた新聞でくるみ、その上からアルミホイルを巻いて、火にくべる準備をします。

豚汁に入れる野菜を切るときも、お父さんや子どもたちが活躍です。お父さんに教えてもらいながら、子どもたちのまなざしは真剣そのもの。

あるお宅が持つてきてくれた箱を開けると、おがくずに入った活き車エビがいっぱい。子どもたちもおつかかなびつくり触ってみました。

バーベキュー用のコンロでは、ウインナーやさんま・イカなど、持ち寄ったものを次々に

焼いていきます。七輪では、おにぎりやお餅を焼く香ばしいにおいがします。子どもたちは待ちきれず、ウインナーをつまみ食いし始めます。

サツマイモが焼けるまでの間は、お食事&おしゃべりタイム。種類豊富なごちそうをほおばりながら、「エビ、プリップリ!」、「焼きおにぎり、もつと食べたーい」など、話はずみずみず。

「19年度に受講してから意気投合して。昼間は仕事があるので、打ち合わせにはSNS(コミュニティ型のウェブサイトを)を利用して」と、豚汁づくりを担当したお父さんが教えてくれました。準備から片付けまで、どのお父さんもキビキビ働き、お母さんや子どもたちも、とつても楽しそうにお手伝いしていました。

「次はどうする?」、「やつぱもちつきでしょ!」と話し合うお父さんたちの瞳は少年そのもの。

楽しい時間はあっという間に流れ、お腹も心も満たされて帰路につきます。

「おとうさんのヤキイモタイム」をとおして、子育てを楽しむお父さんが増えてきています。今後の広がりが楽しみです。

DATA

特定非営利活動法人ハンズオン埼玉

〒330-0063

埼玉県さいたま市浦和区高砂2-10-6

TEL&FAX. 048-834-2052

<http://www.hands-on-s.org/blog/>

おとうさんのヤキイモタイム

<http://yakiimoto.com/>